第15回　てんかん

1．脳波の異常に起因する疾患はどれか。１つ選べ。

　　　 a　知的能力障害

　　　 b　認知症

　　　 c　統合失調症

　　　 d　脳性麻痺

　　　 e　てんかん

2．筋肉が突っ張り、暫くしてから全身けいれんを起こすのはどれか。１つ選べ。

　　　 a　欠神発作

　　　 b　West症候群

　　　 c　強直-間代発作

　　　 d　Lennox症候群

　　　 e　ミオクロニー発作

3．てんかんの全般発作はどれか。1つ選べ。

　　　 a　意識がある

　　　 b　発作時の記憶がある

　　　 c　けいれんは両側性である。

　　　 d　自律神経症状がある

　　　 e　感覚異常がある。

4．いわゆる大発作はどれか。1つ選べ。

　　　 a　欠神発作

　　　 b　West症候群

　　　 c　強直間代発作

　　　 d　Lennox症候群

　　　 e　ミオクロニー発作

5．加齢とともにてんかんの合併頻度が多くなるのはどれか。１つ選べ。

　　　 a　知的能力障害

　　　 b　自閉症

　　　 c　脳性麻痺

　　　 d　Down症候群

　　　 e　筋ジストロフィー症

6．てんかんを合併するのはどれか。２つ選べ。

　　　 a　結節性硬化症

　　　 b　Albright症候群

　　　 c　Sturge-Weber症候群

　　　 d　Ramsay Hunt's 症候群

　　　 e　Melkersson-Rosenthal症候群

7．45歳男性。歯肉の腫脹を主訴として来院した。初診時の口腔内写真を別に示す。医療面接時に聴取する事項で留意すべきものはどれか。2つ選べ。

　　　 a　口呼吸

　　　 b　常用薬

　　　 c　遺伝的素因

　　　 d　疾患の既往

　　　 e　歯間ブラシの使用

8．長期服用で歯肉の肥厚をきたすのはどれか。2つ選べ。

* + 1. 抗結核薬
		2. 抗血小板薬
		3. 抗ウイルス薬
		4. カルシウム拮抗薬
		5. 抗てんかん薬

9．副作用により歯肉増殖を起こす薬物はどれか。3つ選べ。

　　　 a　フェニトイン

　　　 b　ニフェジピン

　　　 c　イブプロフェン

　　　 d　シクロスポリン

　　　 e　アドレナリン

10．12歳男子、歯肉の腫脹による審美障害を主訴として来院した。2歳時にてんかんを初発し、6歳まで1週間に1回みられたが、7歳時に常用薬の変更後、てんかん発作はみられなくなった。検査の結果、抗てんかん薬の長期服用による歯肉増殖と診断した。対処法として正しいのはどれか。1つ選べ。

　　　 a　歯肉切除を行う。

　　　 b　食事療法を行う

　　　 c　含そう剤の使用を指導する。

　　　 d　歯間ブラシを励行させる。

　　　 e　抗てんかん薬の内服を中止する。

11．てんかん患者の口腔内の特徴はどれか。2つ選べ。

　　　 a　巨大舌

　　　 b　円錐歯

　　　 c　歯肉増殖

　　　 d　空隙歯列弓

　　　 e　狭窄歯列弓

cd

12．薬物性歯肉増殖症の影響はどれか。 3つ選べ。

　　　 a　永久歯の萌出障害

　　　 b　叢生

　　　 c　審美障害

　　　 d　嚥下障害

　　　 e　下顎前突

13．てんかん患者の歯科的特徴はどれか。2つ選べ。

　　　 a　前歯の脱臼

　　　 b　前歯の破折

　　　 c　臼歯の破折

　　　 d　臼歯の脱臼

　　　 e　エナメル質形成不全

14．抗てんかん薬における薬物性歯肉増殖症で顕著な増殖がみられる部位はどれか。1つ選べ。

　　　 a　付着歯肉

　　　 b　辺縁歯肉

　　　 c　歯間乳頭

　　　 d　歯槽粘膜

　　　 e　頬唇小帯

15．てんかんの焦点発作時の対応はどれか。１つ選べ。

　　　 a　輸液

　　　 b　気道確保

　　　 c　経過観察

　　　 d　フルマゼニル投与

　　　 e　ミダゾラムの投与

16．強直性間代性けいれんの発作時の対応はどれか。１つ選べ。

　　　 a　気道確保

　　　 b　経過観察

　　　 c　ショック体位

　　　 d　心マッサージ

　　　 e　ミダゾラムの静脈注射

17．てんかん重責状態と判断する発作持続時間はどれか。１つ選べ。

　　　 a　1分

　　　 b　2分

　　　 c　５分

　　　 d　10分

　　　 e　30分

18．てんかん重責状態時に使用する薬物はどれか。すべて選べ。

　　　 a　ブドウ糖

　　　 b　アモキシリン

　　　 c　ビタミンB1

　　　 d　ジアゼパム

　　　 e　ミダゾラム

19．強直間代発作時における所見はどれか。２つ選べ。

　　　 a　血圧低下

　　　 b　SpO2の低下

　　　 c　脈拍数の減少

　　　 d　体温上昇

　　　 e　意識喪失

20．8歳の男子。上顎前歯部の冷水痛を主訴として来院した。患者はてんかん発作があり、1ヵ月に１回ほど欠神発作がある。診察の結果、上顎左側中切歯のC2であった。適切なのはどれか。１つ選べ。

　　　 a　通法に従い歯科治療を行う

　　　 b　ジアゼパムを準備しておく

　　　 c　てんかん発作の危険性はない

　　　 d　バイトブロックを用意しておく

　 　　e　発作のコントロール後に歯科治療を計画する

21．歯科治療中に患者がてんかん発作を起こした。直ちに行うのはどれか。１つ選べ。

　　　 a　心肺蘇生を開始する。

　　　 b　ボバース体位をとる。

　　　 c　アドレナリンを投与する。

　　　 d　口腔内の器具を取り出す。

　　　 e　トレンデレンブルグ体位に変換する。